

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会
会長 戸井田 愛子
〒221-0844
横浜市神奈川区沢渡4-2
電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860
編集 「身障かながわ」編集委員会
編集委員長 新井 修身
印刷 有限会社 横浜綜合印刷

- 県身連新役員に就任して一言 ①
□ 第18回全国障害者スポーツ大会派遣選手決まる ②
□ 小さな町みうら(三浦市) ③
□ 愛川町身体障害者福祉協会の活動(愛川町) ④
□ 高尾山登山報告 ③
□ 第10回神奈川県障害者文化・芸術祭案内 ④
□ さんばみち(相模原市) ⑤
□ みんなの広場(二宮町) ⑤
□ 「身障かながわ」編集委員に就任して一言 ⑥
□ 県身連事業予定(10月~1月) ⑥
□ 編集室から ⑥

「県身連新役員に就任して一言」

役員改選に伴い、新理事並びに監事のご紹介とともに一言ご挨拶を申し上げます。

会長 戸井田 愛子(茅ヶ崎市)

理事を受けて九年目になりますが、団体の皆様に対しての配慮が出来ていたかどうかと反省することは、高年齢となり身体の動きも鈍く、今は心の葛藤と戦っています。私には悩むだけ悩むと後はケーセラセラ。今後ともよろしくお願いいたします。

副会長 小出 庄作(相模原市)

今期も副会長を務めさせて頂くことになりました。県身連の円滑な事業運営に役員の皆さんと協力してやっています。

副会長 鈴木 孝幸(座間市)

法人活動が活性化するように、事務局と両輪で進めしつかり努めていきたいと思えます。

副会長 渡邊 千城(平塚市)

三期目の理事になりました。共生社会の実現を目的として、障害者に対する理解の促進を推進して行きたい。

常務理事 渋谷 寿人(海老名市)

2020のオリ・パラに向け、スポーツ協会の設立など県身連の大きな変換期を迎えます。会員各位と協力して会の円滑な運営に努めたいと思えます。

鈴木 英雄(横須賀市)

理事に任命されましたが、八十路に差し、体力に不安を感じています。役目が果たせるよう自身の健康にも気をつけたい。

西川 和朗(綾瀬市)

昨年度まで監事を務めており、今年度より理事に就任致しました。今後とも宜しくお願い致します。

相原 貞雄(平塚市)

連合会で、私がお役に立てばと思いつつ理事を任期まで務めあげようと思っております。

遠藤 伸一(開成町)

障害者に対する差別解消への理解と合理的配慮の提供拡大に向けて、当事者としてしつかり声をあげていきたいと思えます。

中山 孝彦(秦野市)

神奈川県身体障害者連合会の加盟団体の皆様、今年度も県身連の理事を務めさせていただきますので、少しでも会員の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

小玉 かおる(小田原市)

県身連の事業に関わりまして、障害者が参加できる場所や、体を動かす機会がある事の重要性を改めて感じています。今後二年間宜しくお願ひします。

河原 雅浩(二宮町)

引き続き理事になりました。差別のない神奈川県を目指して、微力ですが頑張ります。

村山 勲(海老名市)

今期は二期目となり、活動は未熟ですが、聴覚部として頑張りますので、宜しくお願ひ申し上げます。

《監事》

開沼 クミ子(厚木市)

この度、県身連の監事と言う大役を仰せつかり不慣れではございますが、しつかりと務めさせて頂きます。

今福 秀雄(海老名市)

この度、監事という重責を拜命されました。この職責を重く受けとめております。財産及び理事様の業務執行を監査する機関とのことです。しつかりと、責務を遂行できればと思えます。

第 18 回全国障害者スポーツ大会

「福井しあわせ元気大会」派遣選手決まる!



神奈川県派遣選手

<身体障害者競技選手>

【陸上競技】

名前 (ヨミ)	市町村	区分
三嶋真千子 (ミシマ マチコ)	鎌倉	肢体
阿部 博敏 (アベ ヒロトシ)	藤沢	聴覚
佐々木啓介 (ササキ ケイスケ)	藤沢	肢体
鈴木 祐二 (スズキ ユウジ)	秦野	肢体
奥田 早苗 (オクダ サナエ)	厚木	肢体
小淵 和宏 (オブチ カズヒロ)	厚木	肢体
町田 和広 (マチダ カズヒロ)	大和	視覚
坂田けんじウイソソ (サカタ ケンジウイソソ)	伊勢原	肢体
野口 英二 (ノグチ エイジ)	伊勢原	肢体

【水泳競技】

若狭 芳生 (ワカサ ヨシオ)	鎌倉	視覚
南條 莉久 (ナンジョウ リク)	伊勢原	肢体

【卓球・STT】

渡邊登美代 (ワタナベ トミヨ)	横須賀	肢体
佐藤 秀夫 (サトウ ヒデオ)	秦野	肢体
内藤 則義 (ナイトウ ノリヨシ)	大和	肢体
飯野 定良 (イイノ サダヨシ)	海老名	視覚

【フライングディスク競技】

狩野 弘子 (カリノ ヒロコ)	横須賀	聴覚
松岡 憲二 (マツオカ ケンジ)	横須賀	肢体
高橋 光義 (タカハシ ミツヨシ)	平塚	聴覚
古川 久子 (フルカワ ヒサコ)	寒川	肢体

【アーチェリー競技 (身体)】

小菅 晃 (コスゲ アキラ)	厚木	肢体
----------------	----	----

<知的障害者競技選手>

【陸上競技】

名前 (ヨミ)	市町村
高張 絢斗 (タカハリ アヤト)	横須賀
池端 優衣 (イケハタ ユイ)	平塚
山田 優喜 (ヤマダ ユウキ)	平塚
畑木 美乃 (ハタキ ヨシノ)	藤沢
梅若 舞 (ウメワカ マイ)	小田原
飯塚 妃菜 (イヅカ ヒナ)	秦野
田中 義信 (タナカ ヨシノブ)	秦野
東海林 昇 (トウカイリン ノボル)	秦野
青谷 幸汰 (アオヤ コウタ)	伊勢原
佐藤 達 (サトウ イタル)	伊勢原

【水泳競技】

高橋 佐知 (タカハシ サチ)	藤沢
早川 雅人 (ハヤカワ マサト)	秦野
中村 優太 (ナカムラ ユウタ)	伊勢原
伏見 美江 (フシミ ヨシエ)	伊勢原

【卓球・STT】

福田 泰志 (フクダ ヤスシ)	平塚
戸田 茜 (トダ アカネ)	秦野
武田 法志 (タケダ ノリユキ)	伊勢原

【フライングディスク競技】

高野 久夫 (タカノ ヒサオ)	茅ヶ崎
山崎 若菜 (ヤマサキ ワカナ)	茅ヶ崎
福田 良昭 (フクダ ヨシアキ)	伊勢原

【ボウリング競技 (知的)】

金野 樹 (キンノ タツキ)	藤沢
杉本和香奈 (スギモト ワカナ)	藤沢

相模原市派遣選手

<身体障害者競技選手>

【陸上競技】

名前 (ヨミ)	市町村	区分
石川 金徳 (イシカワ カネノリ)	相模原	肢体
中山 明義 (ナカヤマ アキヨシ)	相模原	視覚
葎岡栄美子 (ヨシオカ エミコ)	相模原	聴覚

【卓球・STT】

須永 敏之 (スナガ トシユキ)	相模原	肢体
------------------	-----	----

【フライングディスク競技】

吉田 榮子 (ヨシダ エイコ)	相模原	肢体
山本 嘉則 (ヤマモト ヨシノリ)	相模原	聴覚
今 尚人 (コン ナオト)	相模原	肢体

<知的障害者競技選手>

【陸上競技】

名前 (ヨミ)	市町村
菅野 怜央 (スガノ レオ)	相模原
横谷 好彦 (ヨコヤ ヨシヒコ)	相模原
池田 悠実 (イケダ ユミ)	相模原
佐藤 友倫 (サトウ ユウユ)	相模原
新山 英太 (ニイヤマ エイタ)	相模原
田代 孝太 (タシロ コウタ)	相模原

【水泳競技】

藤井 悠太 (フジイ ユウタ)	相模原
保田 健二 (ヤスダ ケンジ)	相模原

【卓球・STT】

津田 輝 (ツダ アキラ)	相模原
---------------	-----

「小さな町・みづの」

三浦市 小牧 喜美子

三浦市は昭和の時代、マグロ漁港で栄え活気ある町でした。

しかし、現在はマグロ船の姿も何処へ街並みは淋しくなりました。

私は父親の影響で徳島県から三浦市に住み六十年余り、今では風光明媚な第二の故郷だと思っています。

以前は、県身連肢体女性部等で箱根に「大文字荘」が在りし日、私は片道五、六回バス・電車を乗り継いで皆さんとお逢いする楽しみで頑張つて参加していた頃が懐かしい。現在の「潮風館」になり高齢化と共に参加出来ず淋しい限りです。

今は、県身連主催の「スポーツ大会」「高尾山」「福祉大会」等の行事の際に昔の仲間との再会が楽しみです。現在、県身連会長のお立場でご活躍の戸井田愛子氏にお逢いする際に懐かしさと共に頭が下がる思いです。

さて、三浦市は経済的にも非常

に厳しい街です。

しかし、最近、

明るい話題も…。

それは「マグロ切符」を京浜急行が

三浦の町興しの為に行い、東京・横浜方面から三浦海岸や三崎港に



大勢の観光客が来られ賑わっています。その「マグロ切符」は東京・横浜方面の京浜急行駅で求められ、電車・バスが乗り放題とか。土・日曜日は三崎口駅に観光客が溢れて吃驚しました。「マグロ切符」で三浦を観光し、更にグルメを求め、三崎口駅のバス停は三崎港・城ヶ島・油壺方面行きに人が溢れていて吃驚したこともあり



ました。電車・バスは一日乗り放題で昼食やお土産付きとか三浦市は賑わっています。三浦在宅の私達も参加してみたい気分になります。さて切符は何処で求めれば

：(笑)

皆様も是非体験され
ては如何でしょうか。



愛川町身体障害者福祉協会の活動

愛川町 佐川 福蔵

久しぶりに十二年前に発行された身障協会の「創立五十周年記念誌」のページをめくりました。平成十二年四月より町から事務局運営の団体となりました。

当時会員数は三百四十名でかいちようを中心内外に活発な活動を展開し、県身連主催の各種スポーツ大会にも毎年チームを編成して参加して好成績を残しました。協会内のクラブ活動も活発で教養カラオケ部、大正琴クラブ、囲碁クラブ、卓球部、水泳部、フライングディスク部、ゲートボール部などで会員同士の交流と親睦を深めてきました。特に障害者の集う場所・働く場所として、身障協会の特別事業として資金を出し、寄付を募り、大勢の方々の協力を得て地域作業所「あいかわ工房」を平成十五年四月に正式にオープンさせました。協会として大事業を成し遂げた喜びは感慨無量のものでした。現在あいかわ公房はNPO法人化され三障害者の作業所として大きく発展しています。また、年二回発行の会報「身障あ

いかわ」も第六十四号を発行しました。この会報も第三十三号より自主編集、コピー機で印刷を始めました。紙面も第四十六号より全面カラー印刷にして鮮明でカラフルな紙面で会員の皆さんに喜ばれています。

今年には愛川町委託の「身体障害者激励慰安会」のバス旅行が十月四日に開催されます。今月初めて東京湾クルージングしながらの食事、そのあと江戸東京博物館を巡ります。また、三十年以上活動している教養カラオケ部は毎月原老人福祉センターで開催して導入された通信カラオケで新曲も覚えて和気あいあい楽しんでいきます。リハビリ旅行クラブも春と秋に県の福祉バスを利用して伊豆・箱根や関東近辺に出かけていきます。夫婦で参加される方も多く、毎回満員の盛況でバス旅行を楽しんでいます。

私たちの協会も高齢化が進み、死亡や退会、子供の所へ転居される方、施設入所などで会員減少して現在百三十名の会員となっています。新規会員募集も個人情報守秘の壁で行き詰っています。このままだと協会の活動も行き詰まりを危惧しています。

協会の活性化のため、いい知恵がありましたら教えてください。

高尾山登山報告

県身連 城重 隼人
じょうしゅう はやと

去る七月十二日(木)、高尾山登山を実施いたしました。例年行っている富士登山は、観光バスの運行規程などの改正に伴い、賃料の大幅な値上げにより実施が困難となったため、比較的近い場所での検討を進め、下見なども行った結果、高尾山に変更することとなりました。

事業案内・報告

当初、バス四台の百四十名程度の参加者を見込んでおりましたが、目新しいこともあったのか、約百九十名の参加申込があり、バスを五台に増やし、県内各地から高尾山に向けて出発しました。高尾山入口近くにある高尾山自動車祈禱殿駐車場にバス五台が集合する予定でしたが、道路事情により、最後のバスが到着したのが、三〇分遅れの十一時となってしまいました。すべての参加者が集合した後、駐車場で開会式を行い、そこから高

尾山ケーブルカーの清滝駅まで徒歩で向い、三回に分けてケーブルカーに乗車して高尾山駅に到着しました。予定の時間から大幅に遅れてしまったこともあり、お昼の時間を少し過ぎてしまい、最初に到着した参加者の方にはお弁当を食べていただきました。その後全員が揃ったところで、目標地点である薬王院を目指して登山を開始しました。

高尾山は難易度によってコースが分かれていましたが、今回初めての場所と言うこともあり、比較的緩やかなコースを歩き、頂上までは行かずに薬王院で引き返す行程としました。十三時三十分



尾山駅に再び集合して、ケーブルカーで清滝駅まで下山し、参加者がお土産を買う時間を少しとり、



十四時二十分にバスの駐車してある高尾山自動車祈禱殿まで徒歩で向かいました。駐車場に

到着後、参加者の揃ったバスから順に帰路につきました。登山終了までは天候にも恵まれていたが、帰り道の車中では途中豪雨の所もあり、登山中ではなくて良かったとバスの中で話してました。

今回、バスの乗車人数の関係から参加人数を調整していただいた団体もありましたので、来年も高尾山登山を実施できるよう進めてまいりますので、ご参加いただければと思います。

登山実施にあたりご協力いただきました、スポーツ指導員の方、看護師の方、手話通訳の方など大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

第十回 神奈川県障害者文化・芸術祭

今年度の文化・芸術祭は、十二月十五日(十六日)にかけて、相模原市立あじさい会館にて開催いたします。この文化・芸術祭は、障害者が地域で活動している音楽・ダンスなどの発表と書道・写真・絵画・手芸などの展示をしています。日ごろから活動している障害者の文化活動の成果を発表する場として実施していきますので、是非皆さんでお越しください。

【会場】

相模原市立あじさい会館

ホール・展示室

相模原市中央区富士見六一―一二十

※入場は無料です

【日時】

十二月十五日(土)

展示室 十時から十六時

十二月十六日(日)

展示室 十時から十五時

ホール 十時から十六時

出演・出展等に関する問合せは、神奈川県障害者社会参加推進センターまでお願いします。

《推進センター事務局》

TEL 〇四五(三一)八七四四

FAX 〇四五(三一)六八六〇

さんぽみち

「こもれびの森」相模原市

相模原市 土屋 和代
つちや かずよ

私の住んでいる相模原市は神奈川県
の最北部に位置し山梨県と東京
都に隣接しています。

中央区から南区の南部は商業都
市の街並みが多いのですが、緑区
の北部は相模湖、津久井湖、宮が
瀬湖も一部は緑区になり水と緑の
都市となっています。山や湖など
自然に恵まれた相模原市ですが、
今回は私の地元近くの大野台地域
にある「相模原中央緑地・こもれ
びの森」を紹介したいと思います。
JR古淵駅から徒歩約二〇分程、パ
スの便もあります。この「こもれ
びの森」は私有地と民有地が殆ど
で、市では民有地を無償で借り受
け、森の管理と保全をしています。
更に、ボランティアによる下刈り
や落ち葉かきなど、地元住民も協
力して森を守り育てています。

写真のような散策路や広々とし
た芝生広場もあり、平坦な道な
のでお年寄りから小さなお子さん

まで森林浴を楽しむことができま
す。近隣の小学校の児童や幼稚園
の園児たちの課外活動としても利
用されているようです。森の主な
木々はクヌギやナラの落葉樹が多
く、春ともなれば林全体は新緑の
息吹一色となり、その力強い生命
力に圧倒されます。

お近くに来られましたら是非と
も、この「こもれびの森」を訪ね
てみてください。都会の喧騒を忘
れ、自然と一体になれることと思
います。



(相模原市ホームページより)

みんなの広場
障害者スポーツとの出会い二宮町 相原 みどり
あいはら

今から二十二年前、仕事の中の事
故で右手中指切断、そして十二年
前に元夫の暴力で脳内出血になり
右麻痺半身不随、障害者となりま
した。その後、実家に戻り車椅子
で散歩中に前会長さんに声をかけ
られ、今度新年会があるので見学
に来ませんかとお誘いがあり、母
と見学に行きました。そしたら、
五月に陸上スポーツ大会があるの
で参加してみませんかと言われ、
車椅子五十メートル走に参加し、
大会新記録を出し、金メダルを三
年連続頂き、ソフトボール投げも
二年連続頂きました。スポーツ大
会だから車椅子で軽く走れば良い
と思い真剣に走りませんでした。
町から電話があり、「国体スポー
ツ大会派遣選手として参加します
か」と声かけがありました。一
年目、二年目も不採用。そして三
年目にまさかの国体派遣選手に選
ばれ、強化練習は超ハードでした。
全国障害者スポーツ大会長崎かん
ばらんば大会に参加。そして車椅

子五十メートルで金メダル。ソフ
トボール投げも金メダル。五十歳
から私の人生百八十度代わり、と
ても運動音痴の私がメダルを獲得
することができ、びっくりしまし
た。コーチの方々のご指導による
強化練習のお陰で良い結果が生ま
れました。練習より少し悪い結果
ですみませんでした。ありがとう
ございました。地域ボランティア
の皆様、各役員様に感謝していま
す。ちょっと自慢。六年間で金メ
ダル十二個と初参加フライングデ
イスクで銀メダル一個獲得し、四
年前の長崎スポーツ大会で金メダ
ル二個。全部で金メダル十四個。
銀メダル一個です。三十年度は体
調不良で不参加でしたが、二宮町
は金メダル三個、銀メダル二個、
銅メダル二個獲得してきました。
二宮も笑顔あふれるスポーツ大会
に意欲を燃やしています。

毎月第一水曜日、パラスポーツ
の会に参加しています。肢体だ
けですが、今後ポッチャ競技がス
ポーツ大会の競技の種目に入りま
す。今から頑張ろうと思っていま
す。ファイト一発。

県身連事業予定

- <10月>
 1日(月) 肢体部会 社会見学 (福島県)
 ~2日(火)
 13日(土) 第18回(全国障害者スポーツ大会(福井県)
 ~15日(月)
 14日(日) 視力部会ブロック懇談会
 AM西部地区(小田原市民活動センター)
 PM県央地区(大和市保健福祉センター)
 18日(木) 障害ってなんだろう?講習会
 (大野台中央小学校)
 21日(日) 視力部会湘南地区ブロック懇談会
 (平塚市市民活動センター)
 22日(月) 肢体部会 研修会 (伊豆潮風館)
 ~23日(火)
 24日(水) 身障かながわ編集委員会(県社会福祉会館)
 25日(木) 社会参加推進協議会(県社会福祉会館)
 理解促進部会(県社会福祉会館)
 肢体部会 歩こう会(よこはまズラシア)
 27日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
 ~28日(日) (神奈川県立スポーツ会館)

- <11月>
 1日(木) 日身連関東甲信越静岡ブロック代表者会議
 ~2日(金) (箱根富士屋ホテル)
 4日(日) バリアフリーフェスタ神奈川2018(横浜そごう)
 9日(金) 障害ってなんだろう?講習会
 (相模女子大学中等部)
 11日(日) 視力部会女性部学習会
 (横須賀市総合福祉会館)
 12日(月) 障害ってなんだろう?講習会
 (二俣川看護福祉高校)
 18日(日) 第63回神奈川県身体障害者福祉大会
 (南足柄市文化会館)
 25日(日) 視力部会職業部研修会 (平塚福祉会館)
 29日(木) 肢体部会女性部 野外活動 (東京方面)
 30日(金) 県精神障害者スポーツ大会バレーボール競技会
 (大和スポーツセンター)

- <12月>
 1日(土) 肢体部会青年部クリスマスの集い(海老名市)
 8日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
 ~9日(日) (平塚総合体育館)
 9日(日) 視力部会東部地区ブロック懇談会(鎌倉市)
 15日(土) 障害者文化・芸術祭(相模原市立あじさい会館)
 ~16日(日)
 21日(金) 県精神障害者スポーツ大会ボウリング競技会
 (湘南とうきゅうボウル)
 23日(日) 視力青年部ボウリング大会・交流会(平塚市)

- <1月>
 10日(木) 障害ってなんだろう?講習会(二宮町役場)
 13日(日) 第2回視力部団体長会議(綾瀬市福祉会館)
 22日(火) 肢体部会女性部 研修会(藤沢市民会館)
 26日(土) 県障害者スポーツサポーター養成講習会
 ~27日(日) (小田原アリーナ)

※問い合わせ 電話:045-311-8736
 045-311-8744
 [推進センター]
 FAX:045-316-6860
<http://kanagawa-kenshinren.or.jp/>

「身障かながわ」編集委員に就任して一言

平成三十年七月、編集委員改選により新しいメンバーで「身障かながわ」を編集して参ります。つきましては新委員のご紹介とともに一言ご挨拶を申し上げます。

編集委員長 視力部 新井 修身

編集委員長の新井です。最新の情報・身近な地域の話題など委員の皆様と親しまれる会報作りを心掛けたいと思えます。今後とも宜しくお願い致します。

副編集委員長 第三ブロック 種田 多化子

湘南東部圏域から、再度就任致しました。障がい者の情報や思いを明るく発信できるように努めていきます。

第二ブロック(横須賀市) 鈴木 英雄

一期半、四年目になります。マナーに足りないよう、楽しい情報等をお伝えできればと思います。

第三ブロック(海老名市) 田畑 ふみ子

今回も編集委員を受けることになりました。皆さんの御協力をお願いいたします。

第四ブロック(伊勢原市) 瀧呂木 國俊

前任者に代わり、私が担当させて頂く事になりました。身障協会在籍は五年です。不慣れですが宜しくお願いします。

第五ブロック(開成町) 遠藤 伸一

それぞれの障害を抱え日常生活を送りながら、しっかりと生き抜いている会員の姿を伝えていきたい。

第六ブロック(相模原市) 吉原 君子

皆様を支えて頂き、また編集委員を続ける事に成りました。どうぞ宜しくお願い致します。

肢体部 相原 みどり

二期目になります。初めは何がなんだか解らず出発しましたが、先輩方のご指導があり編集委員が出来ました。これからも宜しくお願い致します。

聴覚部 河原 雅浩

引き続き編集委員になりました。読みやすく親しみやすい紙面づくりに頑張ります。

編集室から

今年には台風の当たり年で、これを書いている時も台風二十一号が近畿、四国を通っています。台風だけではなく、西日本豪雨などの豪雨もたびたび発生し、日本各地に大きな被害をもたらしました。災害が起きるたびに、被災地に住んでいる障害者のことが気になります。しかし、ニュースを見ても、高齢者や子供の様子は報道されませんが、障害者の様子はほとんどと言っていいほど報道されません。

これでは、一般の人たちは災害時における障害者の様子や困っていることを知ることができず、災害が起きた時に障害者のことを考えて行動し、支援したりすることができません。マスコミにはもつと災害時の障害者の様子を報道してほしいと思います。



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

編集委員

河原 雅浩
 (二宮町)